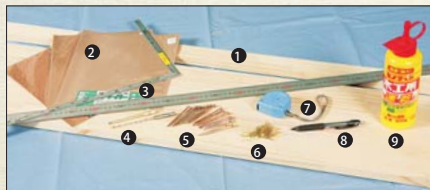


ホームセンターで、こんな材料を用意しよう



【木材・用具】①木材(ラジアータバイン集成材、シナベニヤ)  
②サンドペーパー ③カネジャック、モノサン  
④ドライバービット(下穴あけ用、プラス、木工用) ⑤木ネジ(6.5mm)  
⑥真ちゅうクギ丸頭(3.2mm) ⑦メジャー ⑧鉛筆 ⑨木工ボンド  
ほかに、ハンマー、ダボ(直径8mm)など



【電動工具】①充電パワーカッター  
②充電ドリルドライバー  
③充電インパクトドライバー

《工具協力》松下電器産業(株)

眠る前に読んだ雑誌や本は、下のラックにボンと落として、後はすやすやお休みなさい。ベッドまわりの小物もスッキリ整理できる「ベッドサイド・テーブル」を作ってみませんか。電動工具があればカンタンに組み立てられます。制作の指導は、ホームセンターのダイキEX岡山。電動工具協力は、松下電器産業の「マイジョイ」シリーズです。



上部には引き出し、下部にはマガジンラック付きのベッドサイド・テーブル。(作り方は次ページ)

電動工具で組み立てカンタンシリーズ

マガジンラック付きの

「ベッドサイド・テーブル」を作ろう

電動工具で組み立てカンタン！

# 親子・孫の3世代チームでいっしょに 「ベッドサイド・テーブル作り」にトライ



●パコマ読者スタッフ  
三村憲次さん(真樹さんの父)、藤木真樹さん、  
日向子ちゃん(6歳)、亜加梨ちゃん(2歳)

●アドバイザー  
ダイキE X岡山  
DIY担当/三宅さん(左)、有原さん(右)

電動工具に使い慣れた祖父と、初トライの娘  
ギャラリィと応援団は孫たちのにぎやか3世代で

今回、パコマDIY教室に参加する藤木真樹さんは、6歳、2歳の子ども達を連れ、そのお守りがてら実父の三村憲次さんと4人でやって来ました。「私は電動工具は初めてですが、DIYで手づくりするのは大好きです。父は工具に慣れていますが、いっしょに手伝ってもらいます」



組み立ての手順の説明を聞いて作業スタート！

電動ドライバーで、速い！ラクラク組み立て！  
サンドペーパーがけは、孫たちが大活躍

組み立ての最初は、ベッドサイド・テーブルの引き出し部分を作ります。次に、ラック状に本体を組み立てて天板を付けてできあがり。引き出しの組み立てには、真ちゅうクギを使いますが、本体の組み立ては、木ネジを電動ドライバーでとめていきます。このとき、ドリルドライバーで下穴をあけておくと、木ネジを締めやすく板が割れる心配もありません。木ネジ締めには、ネジ締めと上から



ドリルドライバーは、垂直に立てて木に当てるのがポイント。



木のカットは、パワーカッターを使い慣れたおじいちゃんが最初に使います。

と真樹さん。さっそく作り方の手順をアドバイザーの三宅さんから説明してもらい、作業がスタート。6歳の日向子ちゃんも、そばでできることはお手伝いします。

最初は、木材の直線カットから電動工具のパワーカッターを使ってカットします。憲次さんは手慣れた



真樹さんもパワーカッターに初トライ。初めての電動工具にちょっと緊張気味です。

方、使い方を教わってちよつと練習タイム。真樹さんはDIY大好きなだけあって、すぐに使えるようになりました。どちらのドライバーもスイッチを入れると、ネジ元を照らすライトが点灯するニューモデル。「こんな便利なものがあるんですね。手回しのドライバーは手が疲れて大変でしたが、これがあれば、いくらでも作りたくなります」と真樹さんは初めて電動ドライバーもすっかり



マガジンラック付き「ベッドサイド・テーブル」の作り方

日向子ちゃんは、ボンドをつける  
お手伝いが上手にできました。



8 引き出し受けのサンを、木工用ボンドと真ちゅうクギで、側板に取り付ける。



11 最初に作った引き出しのツマミを、残ったハギレなどで作りボンドと真ちゅうクギで取り付ける。



12 サンドペーパーで木の表面と角をきれいに磨く。



13 好みに、透明ニスなどでペイントする。

9 前板の上部と下部を取り付ける。



10 本体上部と天板裏側に、木工用ビットでダボ打ちの穴をあけ、ダボを差し込んで天板を取り付ける。



4 本体の組み立て。側板と底板を取り付ける。(下穴…ドリルドライバー、ネジ締め…インパクトドライバー、以下の作業も同じ)



5 上部の背板と側板を付ける。



6 下部の背板と側板を付ける。



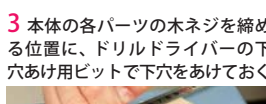
7 下部の前板と側板を付ける。



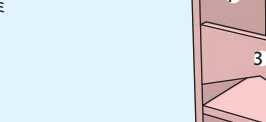
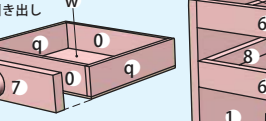
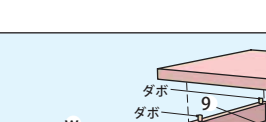
1 木材に図面どおりに印をつけ、パワーカッターでカットする。(ホームセンターでカットしてもらえるところもあります)



2 引き出しの箱部分を組み立てる。(接着面に木工用ボンドを付けてから、真ちゅうクギをハンマーで打って組み立てる)



3 本体の各パーツの木ネジを締める位置に、ドリルドライバーの下穴あけ用ビットで下穴をあけておく。



木ネジ打ちもインパクトドライバーで一瞬のうちに。

お気に入り。できあがった作品をサンドペーパーできれいに磨くのは日向子ちゃんと亜加梨ちゃん。小さな手で一生懸命磨きました。親・孫の3世代でいっしょに作った作品は、「素敵な思い出がつくれて、いい記念になります」とみんな笑顔の藤木さんファミリーでした。



サンドペーパーかけには、亜加梨ちゃんも参加。

